

自動認識の世界をより身近に
Flags

vol.113 2014
10月号

『自動認識総合展&
国際物流総合展 出展レポート』

去る9月に東京ビックサイトで開催された「第16回 自動認識総合展」は、例年を上回る沢山のご来場者をお迎えし、盛況のうちに終了となりました。

今年は2年に1度の開催となるアジア最大の「第11回 国際物流総合展」の開催と重なり、東京ビックサイトの東ホール全館を埋め尽くした盛大な展示会となりました。

今月号は、自動認識の視点から両展示会の出展レポートをお届けします。

今年のトレンド

9月9日(火)から四日間の日程が始まった国際物流総合展では、アジア最大の物流・ロジスティクスの総合展であるだけに、最新の自動倉庫、仕分けソーター、フォークリフト、パレタイズロボットなどの実物が展示されており、性能紹介や導入効果の実演デモは各社其々圧巻のインパクトがありました。

翌日10日(水)からは、自動認識総合展が同時開催されたこともあり、一気に盛況さが増してきました。

自動認識の視点から全体の展示会を見回すと、両展示会とも共通して「音声認識」、「画像認識処理」、「UHF帯RFID」、「NFCソリューション」、「Android端末」関連の新製品が各社ブースの前面に並べられ、各社の新技術をアピールしており、来場者の注目を集めておりました。



自動認識総合展
当社のブース

入場者数 (主催者側発表数)	自動認識総合展 会期9/10~9/12	国際物流総合展 会期9/9~9/12
今回	25,671名	132,503名
前回	19,842	129,192

音声認識

音声認識技術は、ピッキングや検品作業に向けた実演デモが盛んに実施されており、音声認識率も大幅に向上したことから、実用レベルにようやく達してきたのではないかと感じました。

また、バーコードスキャナやRFIDリーダーもウェアラブル端末と組み合わせることにより、完全なハンズフリーを目指すソリューションやメガネの裏側で情報が確認できるスカウターなど、SF映画の主人公が使っていたアイテムも現実の世界となってきました。

画像認識処理

2次元コードスキャナは標準でカメラを搭載してコードを読み取っているのですが、通常のカメラと同様に画像も撮影することが可能です。近年の2次元コードスキャナは、カメラの高解像度化はもちろん、処理スピードの向上やメモリ容量の増加により、2次元コードを読み取る以外にも、様々な画像認識処理ができるようになってきています。

新製品 !!



MTR-230N
NFC対応タッチパネル端末

Windows Embedded CE 6.0 R3を採用したコンパクトで使いやすい多機能タッチパネル端末に、NFC IP-2対応リーダライタを装着して一体型端末として多用途、多目的にご利用いただけます。

その他用途に応じて各種オプション選択が可能です(OSはLinuxも選択可能)。堅牢設計のスチールボディに産業用途の豊富なインターフェースを備えています。



画像認識と言えばOCR / OCV(文字認識)の需要が一番多いのですが、ハンディターミナル単体や高速搬送用の固定式スキャナなどにも同様の技術が搭載されています。バーコード情報の付加情報として“消費日付”、“ロット番号”、“製造記号”、“証券番号”などの文字情報を収集する多くの現場の要求に応じています。

当社の物流展ブースには、実際にコンベアを持ち込み、高速搬送される段ボールに貼られたラベルに表示されたバーコードと“文字”を同時に読み取る固定式2次元コードスキャナを参考出展したところ、多くの来場者にご好評を頂くことが出来ました。(写真上参照)

UHF 帯 RFID

UHF 帯 RFID 関連技術の注目度は、昨年に引き続き、全く衰えを感じませんでした。

中でも UHF 帯の特徴である“一括読み取り”の利便性を主流にしたハンディターミナルの出展が目立ち、各社は、ハンガーラックに吊られた大量の衣類を、一括で読み取る実演デモを、頻繁に見かけることができました。

来場者の中からは、たまたま同じようなデモ方法が重なった会場を見渡して、「いつの間にアパレル業界向けの展示会になっちゃったの?」と、冗談をおっしゃられる声も聞こえてきました。

当社は UHF 帯ソリューションとして、2014 年度自動認識システム大賞 特別賞を受賞した「UHF 帯を活用した不適切駐輪管理システム“ICycle”」をセミナーコーナーでプレゼンし反響を呼び、当社ブースでの実演デモと併せて、多くの注目を頂きました。

物流展では、UHF 帯なのに目の前のタグだけを切り出して読み取り可能とした UHF 帯固定式リーダーを出展し、さらに、1 台の固定式リーダーで、流れる段ボールのいずれかの面に貼られた UHF タグの読み取りを実現した“RoundWaveSystem”など、今までに無

い当社ならではの電波特性のノウハウを生かした技術発表製品の実演デモを行いました。

NFC ソリューション

身近な NFC ソリューションとして、お財布携帯や Suica などは有名ですが、個人を認証したり、Bluetooth などの無線をワンタッチで接続したりと世界中の消費者サービスの活用場面で、新しいソリューションが次々と生れてきています。

当社では、虎ノ門ヒルズのアンダーズ東京様やグランドハイアット東京様で導入いただいた NFC を活用した「食券発行システム」や、物流倉庫や製造現場で人の管理が見える化する「作業実績収集システム WM ステーション for NFC」などの導入事例をメインに据え、NFCリーダーライタの製品展示のみに留まらず、実際の現場ですぐに活用いただける体感コーナーとしてご案内させて頂きました。



最後に

展示会開催期間中に、当社ブースにご来場頂きました読者の皆様には、この紙面を借りて、御礼申し上げます。

残念ながら展示会にご来場頂けなかった皆様には、新製品、参考出展、ソリューションの資料だけでなく、各社のご事情に合わせたデモの個別開催や、貸出機材などもご用意しておりますので、お気軽に当社営業担当までお声掛けください。

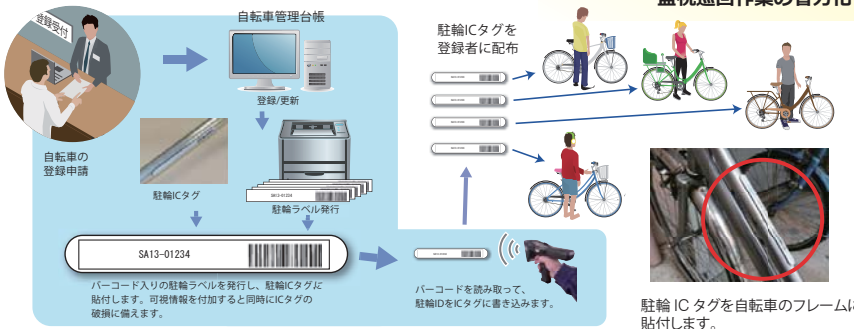
また、当社はお客様のお役に立つ新製品、サービスを作り続ける事を企業理念としております。

お客様が抱える自動認識技術に関するご要望、ご相談、お悩みなど、いつでもお気軽にお問い合わせください。

(当社サイトからもお問合せが可能です。“マーストークン 問い合わせ”で検索可)

自動認識システム大賞 特別賞受賞

UHF帯を活用した不適切駐輪管理システム“ICycle”



次号予告

2014年 11月号は・・・

『UHF帯RFIDの図書・資料管理での活用紹介』
をご紹介します。

Flags 11月号は 11月6日発行です。

都合により内容が変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。
バックナンバーは弊社ホームページに掲載しております。

Flags / フラッグス

2014年10月号 Vol.113 2014年10月8日発行

編集・発行 株式会社マーストークンソリューション

編集事務局:03(3352)8545

本誌に掲載の記事・写真・図版などは著作権法によって保護されており、無断で転用・転載・複製することはできません。

本 社	東京都新宿区新宿1-8-5	新宿御苑室町ビル
	Tel: 03 (3352) 8522	Fax: 03 (3352) 8579
名古屋営業所	Tel: 052 (565) 9091	Fax: 052 (565) 9094
大阪営業所	Tel: 06 (6353) 5476	Fax: 06 (6353) 6125
福岡営業所	Tel: 092 (441) 3638	Fax: 092 (441) 3639
日立営業所	Tel: 029 (276) 9555	Fax: 029 (276) 9556

40th
Mars 40th Anniversary

MTS 株式会社マーストークンソリューション

<http://www.mars-tohken.co.jp>